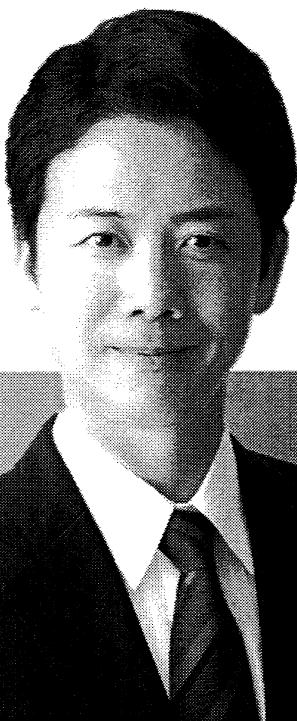


# 未来予想図

2020年10月27日発行

Volume25



自由民主党 大阪13区(東大阪市)

衆議院議員 むねきよ 皇一

ブレない政治で、  
日本の未来予想図をえがく。

## ご挨拶

いつもお世話になり有難うございます。菅内閣の発足に伴い、経済産業大臣政務官（産業競争力担当）兼、内閣府大臣政務官（万博担当）を拝命致しました。ひとえにご支援を下さっている皆様方のお陰であります。政務官として職務に精励し産業競争力の強化や2025大阪・関西万博の成功に向けて精励努力致します。

さて、成長戦略会議において、我が国経済の持続的な成長に向け、制度改正などの成長戦略のための規制改革の具体策に関する議論が始まりました。ウイズコロナ・ポストコロナにおける生産性の向上、労働移動の円滑化、強靭なサプライチェーンの構築、新しい働き方改革等、企業の事業の再構築等を一つ実現することが、我が国経済を持続的に向上させることにつながると存じます。小生も大変微力ではありますが、全力で職務に精励して参ります。

## 現下の経済状況

新型コロナウイルス感染症のパンデミックが宣言されてから半年以上が過ぎました。緊急事態宣言等の影響や各種自粛宣言の影響で世界経済は大きく落ち込んでおり、見通しも困難で不透明感は増すばかりです。コロナによる影響は従来の不況とは異なり、人と人の接触制限に起因して「供給ショック」と「需要ショック」が併発した世界規模での経済危機となっています。これが所得・雇用環境の悪化につながり、経済悪化の負の連鎖になっています。過去の経済危機とは性格が異なり、伝統的な経済対策では危機克服に至らない、異次元の経済危機であると認識しています。

我が国でも、コロナによる影響で社会経済活動が停滞し、雇用などへも大きな影響が出ています。特に、東京、大阪等の都市部では有効求人倍率が1倍を下回るなど、雇用環境には一層注意する必要があります。また、コロナ関連の倒産件数もサービス業や卸売、製造業を中心に増加しています。

我が国では、補正予算を活用し、「持続化給付金」、「雇用調整助成金」、「家賃支援給付金」、更には政府系金融機関を中心に企業等への資金調達等が一定の効果を上げていますが、今後は、新型コロナウイルス対策と社会経済活動の両立を図ることで、大きく落ち込んだ我が国の経済を再生していく必要があります。

## 新型コロナウイルス感染症と社会経済活動の両立

穏やかな日常を取り戻すには、雇用の維持や企業の事業継続が必要です。そのためには、感染症対策の強化と社会経済活動の両立が必要であり、政府として双方を支援する必要があります。

そのため政府では、Go To キャンペーンとして「トラベル」、「イート」、「商店街」、「イベント」を企画し、大きく落ち込んだ地域経済を立て直すための需要喚起策を講じています。

すでにGo To トラベル事業とGo To Eat キャンペーンは実施され、多くの方が利用するこ

とによって、経済打撃を受けていた旅行業界、飲食業界は活性化の起爆となりました。

Go To 商店街事業は3密対策等の感染拡大防止対策を徹底しながら、商店街がイベント等を実施することにより、周辺地域で暮らす消費者や生産者等が「地元」や「商店街」の良さを再認識するきっかけとなる取組を支援するものです。

Go To イベント事業は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、イベント開催が困難となった「イベント主催者」の方々と、イベントに参加する機会が減ってしまった「参加者」の方々の双方に対して、「『新たな生活様式』を取り入れたイベントの開催方法や楽しみ方」＝「新たなイベントのあり方」への認識や関心を促し、社会に普及・定着させることがねらいです。

今後もこうした取り組みを通じて落ち込んだ地域経済の立て直しに努力して参ります。

## 自分を守る、他人を守る、社会を守る

政府や自治体、医療機関、企業等の努力は勿論ですが、日本人の公衆衛生意識の高さは、新型コロナウイルス感染拡大防止に一定の効果を挙げていると感じています。この意識の高さは今後流行が懸念されるインフルエンザの感染拡大にも大きな有効手段と言われており、ワクチンや治療薬ができるまで暫くの時間がかかることを考えれば、1人1人がこれまで以上に、正しい知識を身に着け、正しく行動をとることが必要です。

インフルエンザワクチンは、感染後に発症する可能性を低減させる効果と、発症した場合の重症化防止に有効であると言われていますので、是非とも予防接種をお願いします。しかし、ワクチンを接種したからと言って感染のリスクをゼロに出来るわけではありません。大切なことは日頃の手洗いやマスクの着用等の感染対策を1人1人が徹底することです。そうすることで穏やかな日常を送ることができます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止しつつ、  
社会経済活動を維持していくための情報や取組についてこちらにまとめました。

■新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)

接触確認アプリは、本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能（ブルートゥース）を利用して、互いに分からぬようプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について通知を受けることができます。インストールして、ご利用いただきますようお願いします。



■業種ごとの感染拡大予防ガイドライン一覧

業種ごとの感染拡大予防に関するガイドラインが掲載されているページを一覧にまとめたリンク集です。



■季節性インフルエンザワクチン接種時期ご協力のお願い

令和2年10月1日から、高齢者インフルエンザ予防接種を実施しています。今年はインフルエンザワクチンの需要が高まる可能性がありますので、希望する方は早めに接種をしてください。

<対象者>

(1)接種時に満65歳以上の方

(2)接種時に満60歳以上64歳以下の方で、心臓、腎臓または呼吸器などの機能の障害またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害により、日常生活が極度に制限される方  
(身体障害者手帳1級程度の方)

<接種期間>

令和2年10月1日～令和3年1月31日

※お問合せ 東大阪市健康部保健所

母子保健・感染症課 電話: 072(960)3805

■Go To トラベル事業

宿泊を伴う、または日帰りの国内旅行の代金総額の1/2相当額を国が支援する事業です。給付額の内、70%は旅行代金の割引に、30%は旅行先で使える地域共通クーポンとして付与されます。



■Go To Eat キャンペーン

感染予防対策に取り組みながら営業している飲食店および、食材を供給する農林漁業者を支援するキャンペーンです。(登録飲食店で使えるプレミアム付食事券の発行-使用可能額の25%分を国が負担-、オンライン飲食予約の利用によるポイント付与)



■Go To 商店街事業

活性化につながる取り組みを実施できる商店街組織等に、地元や商店街の良さを再認識するきっかけとなるような商店街イベント等の実施や新たな商材の開発、プロモーションの政策などに対して、上限額300万円×申請者数+500万円(上限1,400万円)が補助されます。



■Go To イベント事業

対象となるのは、全国のコンサート・展覧会・観劇・スポーツ観戦などのイベントで、Go To イベントに参加する販売会社からチケットをご購入すると、チケット代の割引(2割)または、クーポン(チケット代の2割)などの特典が受けられます。



## 正しい知識を身につけて行動する

正しく行動することで自分を守り、他人を守り、社会を守ることにつながりますが、社会全体として、ある程度感染者を許容しつつ、社会経済活動を再開させる必要があります。

正しい感染対策、個人では、手洗い、マスクの着用、3密回避です。また、「飛沫感染」と「接触感染」を十分に理解して行動することが肝要です。人の移動そのものが悪いのではなく、移動時に正しく行動することが肝要です。よって、旅行やイベントに出かけることがダメなのではなくて、行く先でどれだけ正しい行動をとれるかが重要なことです。例えば、旅先でも3密を避ける、大人数での会食や宴会をしない、喚きを徹底する。勿論、手洗いやマスクの着用は必要です。

また、高齢者や基礎疾患を持っているような重症化しやすい人を保護する気持ちと行動が重要です。

感染症対策と社会経済活動の両立には、「1人1人が正しく感染症対策すること」、「相反する感染対策と社会経済活動の両立を社会全体で許容すること」、「感染者の発生を過度に恐れず、批判しないこと」だと考えます。特に注意すべきは、感染した人に対して差別的な態度をとらないことです。全ての人が感染する可能性があるからです。また、クラスターが発生した場所等、特定の場所への偏見や恐れ、その地域から来た人を避けることは非論理的な行動です。このような行動は人や地域の分断につながります。

私たちの社会を守る、自分を守る、他人を守る観点から、新型コロナウイルス感染症を正しく学び、1歩踏み出すべきです。

### Kouichi Munekiyo Profile

■昭和45年 8月9日 東大阪市生まれ  
■昭和58年 東大阪市立玉川小学校卒  
■昭和61年 東大阪市立玉川中学校卒

■平成元年 大阪府立花園高等学校卒  
■平成6年 龍谷大学・文学部・文学科英文学卒

■平成6年 民間企業勤務  
■平成9年 塩川正十郎先生の秘書として仕える  
■平成19年 大阪府議会議員選挙 初当選  
■平成23年 大阪府議会議員選挙 2期目当選  
■平成26年 第47回衆議院議員総選挙 初当選  
■平成29年 第48回衆議院議員総選挙 2期目当選

『現職・役職』  
総務委員会・財務金融委員会所属  
原子力問題調査特別委員会所属  
経済産業大臣政務官  
内閣府大臣政務官

自由民主党大阪府第十三選挙区支部  
衆議院議員 むねきよ皇一事務所

【住 所】東大阪市荒川1-13-23

【電 話】06-6726-0090

【FAX】06-6726-0091

【ホームページアドレス】

<http://www.kouichi-munekiyo.com/>

【メルマガ】[3k-munekiyo@j-nop.co.jp](mailto:3k-munekiyo@j-nop.co.jp)へ空メール

むねきよ皇一より国政の情報を  
発信しています！

LINE@友だち募集中



LINE ID: munekiyo